

KIITO: デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長就任のお知らせ

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この度、次の通りお知らせをいたします。

「デザイン都市・神戸」の拠点であるデザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、2012年の開館から、クリエイターやアーティスト、そして神戸市民の方たちとの協働を通して、多様な活動を紡ぎだしてきました。

この度、芹沢高志が退任し、2021年4月1日より、新センター長に永田宏和 (前副センター長) が就任いたしました。

芹沢高志は、KIITO 設立からセンター長に就任し、以来9年間にわたり、デザイン・クリエイティブセンター神戸を牽引してきました。在任中は、レジデンスプログラムやレクチャーなどを実施し、映画監督の濱口竜介氏を招聘し作品を発表するなどセンターの存在を確立させてきました。尚、芹沢は、神戸市企画調整局つなぐラボの委嘱により令和3年4月より (地域活性化アドバイザー) に就任し、「デザイン都市・神戸」推進に対する提言・助言をいたします。

永田宏和は、KIITO 準備室時代からセンターの運営に携わり、初年度より副センター長に就任し、防災や高齢者問題、こどもの創造教育などこれまでの知見を活かしたプログラムづくりから、市民参加型のゼミの開催や事業化を行い、デザインによる社会課題解決を実践してきました。

三宮駅前、そしてウォーターフロントエリアの再開発など、高い注目の集まる三宮エリアにおいて、新たな体制のもと、「みんながクリエイティブになる。そんな時代の中心になる。」「これまでも、これからも。クリエイティブがつくるのは、元気だ。」というスローガンを掲げ、センターとしての使命を果たすべく、様々な種 (プロジェクト) を作り出して参ります。今後ともデザイン・クリエイティブセンター神戸へのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【永田宏和 (ながたひろかず) プロフィール】

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) センター長

株式会社iop都市文化創造研究所 代表取締役/NPO法人プラス・アーツ 理事長

企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、株式会社竹中工務店入社。2001年、まちづくり、建築・アートの3分野を柱とする企画・プロデュース会社「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」を設立後、アートやデザインを導入した新しいカタチの防災教育プログラムを多数開発し、国内外で展開。2012年にはデザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) の副センター長、2021年にはセンター長に就任し、「+クリエイティブ」をコンセプトに、神戸市、地元企業と協働しながら様々なジャンルの社会課題解決に取り組む。主な企画・プロデュースの仕事に、都市キャンペーン型アートイベント「水都大阪2009・水辺の文化座」、楽しく学ぶ防災訓練プログラム「イザ! カエルキャラバン!」(2005年~)、防災とクリエイティブをテーマにした展覧会「地震EXPO」(BankART、2006年)、KIITOシンボルイベント・子どもがつくる子どものための夢のまち「ちびっこうべ」(2012年~)、インドネシア、タイ、フィリピン、日本の災害対応分野におけるクリエイティブな活動を紹介し、学び合うためのプラットフォーム構築をめざすプロジェクト「EARTH MANUAL PROJECT」(2013年~) などがある。『第6回21世紀のまちづくり賞・社会活動賞』受賞、MBS「情熱大陸」、日本テレビ「世界一受けたい授業」出演。

